

梨の花

市川市立稲荷木小学校

〒272-0024 市川市稲荷木 1-14-1 Tel 376-5961

<http://www.toukagi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

自分のよいところを見つめよう

校長 清田 博之

全世界を襲った「コロナ禍」という嵐に直面して2年目となる令和3年でしたが、それもいよいよ最後の月を迎えます。本校の児童は、様々な制約のある中でもイナリニックや校外学習、宿泊学習など、様々な活動を経験してきました。それらの活動を通して、係や委員会としての役割、学級の一員としての役割を果たしながら、チームとしての絆を深め、たくさんの思い出作りができたことでしょう。

この令和3年を締めくくる時期に、子どもたちには「自分は何を頑張ったのか、自分のよいところはどんなところか」を考えてみる時間を作ってほしいと思っています。そして、3学期や次年度に向けて、新たな自分づくりにチャレンジしていただければと思っています。ここ数年の全国規模の調査では、本校の児童は全国平均と比較した場合、やや「自己肯定感」が低い傾向にあるようです。「自己肯定感」は、自分にはよいところがある、自分のことが好き、自分という存在を大切に思えるなどの感情です。この気持ちが高い方が、学校生活や学習に意欲的に取り組めたりする傾向があるといわれています。自分のことを大切にすることで、人のことも大切に思うことができ、その結果、いじめのない学校づくりにもつながっていきます。自分を大切にするためには、自分のよいところや頑張っているところを自分で振り返ってみることが大切です。

私は日々の学校生活の中で、毎日の授業はもちろんのこと、イナリニックや様々な行事で稲荷木小の子どもたちが頑張っている姿をたくさん見てきました。それぞれが自分の役割を果たしたり、学級の仲間と協力し、力を合わせて取り組んだりしていました。「自己肯定感」がやや低いなんて考えられないのですが、それは考え方の違いからきているものではないでしょうか。ご家庭で、お子さんに「自分のよいところ、頑張っているところは何？」と尋ねてみてください。いくつ言えるでしょうか。難しいと感じる子もいるかもしれませんが、それは人より秀でていることや特別な技術だけを数えることではなく、それ以外にも、普段の自分の行動を振り返ってみて、普段から当たり前に行っていることも数えてみることをできると教えてあげてください。そして、それを自分の良いところと再認識させてあげることが何より大切ではないでしょうか。小さな目標を立てて、それを達成できることも素晴らしいことです。そして、自分に自信をもって生活していただきたいと思います。12月は学校と家庭で子どもたちに「自分のいいところ探し」をする月にしたいですね。

これから次の1年に向けて、新しい自分づくりにチャレンジして、自信をもって学校生活を送ることができるよう学校も全力を挙げて子どもたちをサポートしていきます。



☆宿泊学習のアンケートにご協力いただきありがとうございました☆

5年の林間学校、6年の修学旅行のWebによる事後アンケートにご協力いただきありがとうございました。行先（見学・体験場所）、日程、宿泊施設などの項目に関しても概ね肯定的なご意見をいただきました。来年度の宿泊学習についての大まかな方向性をお知らせします。

1 日程について

- ・5年の林間学校：令和4年9月30日（金）～10月1日（土）
- ・6年の修学旅行：令和4年11月4日（金）～11月5日（土）

5・6年ともに1泊2日の予定です。

※ 5年の林間学校は熱中症の危険性が軽減される9月末で計画をしました。土曜日が日程に含まれることについてもご意見をいただきましたが、宿泊先の少年自然の家やホテルの関係でやむを得ず土曜日が含まれることになります。

（見学場所や本校の人数等を考慮した場合、今回以上に適している宿泊先は無いと思われるのでご了承ください。）

2 活動場所・活動内容について

- ・5年 大房岬少年自然の家 2日目の活動については今年度から変更の可能性あり
- ・6年 日光（森のホテル） 宿泊場所以外の見学場所については今年度から多少の変更の可能性ががあります。

☆6年 校外学習 鴨川シーワールド （11月26日）☆



幻想的な魚の群れを眺めたり、シャチのショーでは最前列で水を浴びたり、お土産に悩んだり・・・小学校生活最後の校外学習を満喫していました。

※校外学習では、朝早くからの健康観察や見送り、

ありがとうございました。